

# 比婆牛の安定生産を目指して ～支援制度を紹介します～

農業振興課畜産振興係 ☎0824-73-1227

市は、さらなる畜産振興を図るため、本年度も引き続き、比婆牛素牛<sup>ちまとうし</sup>の増頭をはじめとする生産体制の強化や、消費拡大に向けた取り組みを行っています。

## 「比婆牛」復活からの経緯

市は、「比婆牛」のブランド復活による、新たな視点での和牛振興を図るため、関係団体と協議・検討を行いました。平成26年7月、比婆牛ブランドの推進組織である「あづま蔓振興会」を設立し、併せて「比婆牛」ブランドの認証・販売を開始しました。

以降、「あづま蔓振興会」が中心となり「比婆牛」ブランドの確立に向けた取り組みを進め、これまで、平成28年6月には特許庁の地域団体商標を取得し、令和元年9月、県内で初めて農林水産省の地理的表示（GI）保護制度へ登録されました。

このように、「比婆牛」ブランドは着実に前進しています。



## 「比婆牛」増産のために

「比婆牛」のブランド力を高めていくには、「比婆牛を購入したい」「食べたい」と感じている消費者に、安定的に提供することが重要です。

現在、市は比婆牛素牛増頭を含めた畜産振興のため、補助金や助成金などを交付し、多くの畜産農家が活用しています。

本年度、さらに比婆牛素牛の増頭、安定生産を進めるための支援として、市は、市内の繁殖農家と酪農家を対象とした「比婆牛素牛生産奨励金」と、市内の酪農家を対象とした「比婆牛増産促進助成金」の取り組みを進めていきます。

概要は次のとおりです。

### 比婆牛素牛生産奨励金

比婆牛素牛の要件を満たす子牛を生産する経費を補助します。

### 対象者

次のいずれかを満たす子牛を生産した、市内の繁殖農家または酪農家。

① 広島県種雄牛を父として生まれ、令和3年度内に市内で生産検査を受検した子牛。

② 酪農家で、広島血統和牛増産事業による供給協定を締結し、令和3年度に供給協定受精卵を使って生まれた子牛。

### 奨励金額

子牛1頭当たり2万円

### 申請方法

申請書を次の提出先に提出してください。

▼①の場合 庄原農業協同組合

(各営農センター)

▼②の場合 各地域酪農生産者組合

### 申請期限

令和4年3月31日

### 比婆牛増産促進助成金

乳用牛の自家育成を推進し比婆牛を増産するため、人工授精または受精卵移植の経費を助成します。

### 対象者

次の全てを満たす、市内の酪農家。

① 広島血統和牛増産事業による供給協定を締結していること。

② 後継乳用雌子牛の生産のため、乳用牛へ性別別精液による人工授精または性別別受精卵を移植すること。

※同一の対象牛に対する補助は、同一年度内で1回限りとしします。

### 助成金額

人工授精または受精卵移植1回につき5千円

### 申請方法

申請書を、各地域酪農生産者組合に提出してください。

### 申請期限

令和4年3月31日

※詳しくは、農業振興課畜産振興係 ☎0824・73・1227) にお問い合わせください。